

住民のみなさんとともに 一歩、いっぽ、県政を動かす

今年で100年
平和と自由ひとすじに

日本共産党

命を守る予算と人は減らさない。予算組み替えを提案

不要不急な巨大開発の浪費と決別し、県民の命を大切にする千葉県をめざし、毎年、県一般会計予算の組み替えを提案するなど、みなさんと一緒に県政を前進させています。

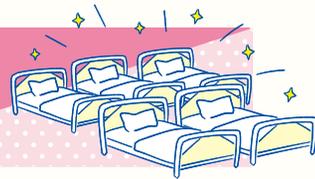
被災者の声に応えて



●災害支援で前進

2019年秋の台風では、国や県に支援の拡充を求め、一部損壊住宅への支援、農家の復旧・復興負担の軽減、中小企業の事業再開にむけた補助などを前進させました。

コロナウイルス感染急拡大抑止へ 30回を超える知事要請



●「千葉方式」を提唱

無症状者への徹底した検査で早期に感染者を保護・療養し、感染の大波を抑えながら陰性確認者で通常の社会経済活動を維持する「千葉方式」を繰り返し提唱。県は大手薬局店などで感染が不安な無症状者への無料検査を始めました。



●保健所体制の抜本的強化

この間の保健所体制の大幅縮小・削減を厳しく告発。保健所増設、人員増、検査課復活などを訴えています。

●必要な医療を！在宅死をなくす！

—国・県がすすめる公立病院廃止、病床減らし計画の中止をすべての医療機関への財政的支援や臨時の医療・宿泊施設の整備を要求し、コロナ入院病床確保の県上乗せ支援が実施されました。

●業者さんへの速やかな補償を

飲食店や中小零細業者が営業と従業員の雇用を維持・継続できる十分な補償と支援金早期支払いを求め続けてきました。

ジェンダー平等・人権尊重



●「頭髪指導」など生活・服装指導の見直し

生徒の人権をふみにじる服装・頭髪指導（黒染めスプレー）の是正を繰り返し指摘しています。

●トイレの個室に無償の生理用品を

県立学校での生理用品の無償提供が実現しました。生徒からも喜ばれています。引き続き、予算化や設置場所の改善などを。

●ジェンダー平等を明記した県条例制定

だれもが自分らしく生きられる社会をめざして制定に力を尽くします。

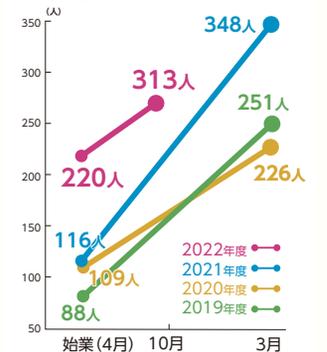
子どもたちが希望もてる社会



●深刻な教員不足解決へ「提言」

日本共産党は、年度初めから新規採用を増やす「提言」を発表。2023年度の小学校教員採用試験合格者が大幅に増えました。

千葉県の年度別教員未配置状況
(年度初めと年度末)



千葉県の教員不足は深刻。4月の新学期から年度末にかけて、さらに年を追うごとに増加しています。

●小・中学校の給食費無償化にふみだす

物価高騰のなか、県は、ようやく公立小・中学校の第3子以降の給食費無償化へ動き出しました。引き続き、拡充にとりくみます。

●児童相談所2か所増設

児童相談所・一時保護所の増設を求め、松戸市と印旛地域に児童相談所を増やすことになりました。

財源はある！ 不要不急な巨大開発の浪費をやめ、税金は県民生活最優先に

●新「千葉県総合計画」では北千葉道路、圏央道や道路ネットワーク整備、千葉港の拡張・埋め立て、企業用地造成などの巨大開発に莫大な県費が！さらに第二湾岸道路、千葉北西連絡道路などの具体化まで。

日本共産党は、コロナ禍、物価高騰のいまは、巨大開発より暮らし、福祉、医療、教育、地場産業育成を最優先に、と税金の使い方の転換を迫っています。

⚠️ 靈感商法など反社会的集団統一協会と県関連の議員18人が接点統一協会と一切の関係を断絶する決議に自民・公明が反対しました！

主な意見書・請願への各党の態度	各党の態度			
	共産党	自民党	公明党	立憲民主党
消費税5%引き下げとインボイス制度の実施中止を求める意見書	○	×	×	×
病床削減計画の断念を求める意見書	○	×	×	×
男女の賃金格差解消を求める意見書	○	×	×	○
高齢者医療費の窓口負担2倍化中止を求める意見書	○	×	×	×
子どもの医療費助成制度の拡充を求める請願	○	×	×	×
憲法9条を守り、国際紛争の外交による平和的解決を求める意見書	○	×	×	×
核兵器禁止条約の批准を求める意見書	○	×	×	○
日・米オスプレイの撤去を求める意見書	○	×	×	×
武器見本市に幕張メッセを再度貸し出さない請願	○	×	×	×
米価下落の不安をなくし、米生産の安定化を求める意見書	○	×	×	×
県独自に当面35人以下学級を小・中・高で早急実現を求める請願	○	×	×	×
学校のトイレに生理用品の設置をさらにすすめ、予算措置を求める請願	○	×	×	×